2014 桑高PTA地区懇談会の結果(生徒の様子、保護者の意見等)について

長島・員弁・多度・木曽岬・三泗・その他

保護者 入学後の感想として、忘れ物をすると家に取りに帰りなさいと先生に言われているが、家が●●で遠い為、取りに帰るのは大変。おかげで忘れ物が減った。

総会で1年学年主任より、"9時には机に向かう"との話しがあったが、スマホをやっており、守られていない状況。皆さんのお子様は勉強をどうやっているのか。

司会 行事の打ち上げ等、LINEで連絡が来るなどで、なかなか電源を切る事ができない。学校によっては連絡網に使うのは禁止の場合もあるが難しい。

スマホを不使用にするのは無理だが、ルールを決めて自己管理するしかないのでは。ご家庭で具体的なルール等ありますか。

- 保護者 口出しすると怒る。迎えの時間のみLINEしてくる。食事中も切らず、注意 しても「これは切るものじゃない」と言われる。自分のペースでやるから任せて 欲しいとも。大人も今やスマホに時間をとられているのは事実。
- 保護者 高校でスマホデビュー。友達同士のLINEで週末課題等を知る事もあり、助 かる部分もある。時間を決めて、勉強の休憩時間に見る事を提案している。
- 司会 勉強がわからない時、問題を写メして友達に聞くなど、使い方によって工夫している部分もある。いかに自分でコントロール能力をつけるかが重要。中学と高校は違うという点に気づいて使えば便利なものと認識するはず。
- 司会 受験について入試の形態も変わってきて複雑化している為、保護者自身も学ぶ 必要があるように思う。必要な知識をもって保護者としてサポートできるといい。 オープンキャンパス等、利用していくのも良いと思う。今年度、大阪大学を研修 旅行で企画予定。名古屋大学・大阪大学ではOBの教授がいらっしゃるので保護 者向けのお話も聞く事が出来る。現状の入試等の勉強もできるのではないか。
- 保護者 昨年の研修旅行で京都大学の学生さんとの懇談会があり、最後に学生さんから 受験生の保護者へのメッセージをいただいた。ほぼ全員の学生さんから感謝の言葉が出てきて感動した。言葉にはしたことないが、黙って見守って貰ったこと、 毎日作って貰ったお弁当にとても感謝していた。勉強しなさいと言いたいところではあるが、本人を信じて親としてのサポートをしていこうと思う。
- 教師 昨年は名大工学部、大阪大法学部の方に来ていただいいた。今年は工学部・農 学部・経済学部の先生の予定で生徒たちに話しをしてもらう。

大学でやっている事はイメージしにくいが (HPなどではつかめるが) 生の話しを聞くことも重要。以前は入試の制度の説明が多かったが、現在は'学び'に触れた話しが多い。

司会 今後の受験に備えて進路選択の話しをお子様としてみてはどうだろうか。理系

の私立は学費も高い。家の経済状況もきちんと伝えて話合ってほしい。

教師 学校側の伝えたい情報と家庭の知りたい情報が違うと思うので、聞きたい・知りたい情報等あれば、いつでも是非教えていただきたい。

保護者 高校生生活に慣れてなくて、「疲れている」ということ。LINE等が気になって時間をとられている。

光風・陽和・明正

保護者 スマホの使い過ぎが気がかりである。

保護者 良いこともある。

スマホのおかげで友達ができた。

配布された書類等の問い合わせにも利用でき便利である。

課題のやり取りにLINEを活用しているので便利である。

授業の内容や連絡、黒板の写メを撮って上手く活用している。

保護者 欠点としては、犯罪に巻き込まれやすい。

コミュニケーションのトラブルに巻き込まれる。

ゲームに依存する。

授業中に使用する生徒がいる。

スマホを見ながら歩いたり、自転車に乗っているので危険である。

教師 授業中のスマホについては監視注意している。

保護者 クラブ活動をしていて、時間が足りないようで心配である。

教師 クラブ活動をして時間のない生徒の方が、時間を上手に使って成績もよい。

保護者 スカートの長さが短いようだが。

教師 学校で、特に物差しをあてて計るようなことはしていないが、裁断して短くし た生徒には注意をしている。

陵成・光陵・成徳・正和

保護者 受験生だが、スマホの悩み 45%の中に入っているのかな…子供にはなるべく立ち入らないようにしている。えらいと言うこともある。塾には行っていない。●

●●部だが勉強だけでなくクラブ活動など他のことでも頑張ってもらいたいと思っている。

保護者 クラブは●●●部。高校から始めた。●●●部は顧問が一生懸命であり、勉強 の方も先生が母親の感覚でいてくれるので助かっている。

保護者 ●●地区。●●●部。平日3時間の勉強、休日6時間の勉強と言われ、生活のペースをつかむのが大変であったが、最近やっとつかめるようになってきた。

保護者 息子は●●●部、娘は●●●部。息子はクラブを引退してからなかなか勉強のペースがつかめなかったが、3年生になり2人共頑張っている。でもほかの子はもっとやっている。

- 保護者 ●●●部であったが2年の秋「何で桑高に入ったんだろう…」など悩んでいた が、クラブでは仲間の大切さを実感したようだ。いつ受験生に切り替わるのか心 配している。
- 保護者 もともと喋らない子であるが、今マックスに喋らない。クラブと勉強に疲れて いる。家で喋らないのが心配である。
- 保護者 息子は中学では $\blacksquare \blacksquare$ 部であった。桑高を目指した理由の1 つに $\blacksquare \blacksquare$ 部があるということもあったが、何故か高校では $\blacksquare \blacksquare$ 部に入部した。基本的には息子の自主性に任せている。
- 保護者 桑高に入学するために猛勉強した。●●●部に入ったが、高校に入ってからは 勉強を全くしなかった。3年になりやっと勉強を意識するようになったので応援 したい。
- 保護者 クラブを引退してからの切り替えがまだ出来ていない。勉強の話では口をつむ ぐが、オシャレの話などはするので、なるべく本人の興味があることをチョイス して話すようにしている。
- 保護者 卒業した兄が2年生の1年間は中だるみしており授業中も1番寝ていた。部活を一生懸命やったことで得たものが大きくいい経験をさせてもらった。再試など面倒を見てもらったことにも感謝している。弟は兄とはタイプが違うが、クラブと勉強の両立の大変さは兄を見て理解している。スマホづけになっているので親としては心配である。
- 保護者 ●●●部。●●したくて桑高に入学した。勉強はどうなることか… 野球観戦が親子共通の趣味でよく話す。
- 保護者 ●●●部。子供に全て任せている。クラブの休みがなく心配であったが、子供 が「楽しい」と言っているので安心している。付かず離れずの関係を保つように している。
- 保護者 昨年の今頃はクラブと勉強の両立が難しく心配したが、さすがに1年経ち要領もよくなり安心している。勉強の方は職員室に通い続け先生に教えてもらっている。スマホも悪いことばかりではないと思う。皆で励まし合ったりしており心のバランスが取れ使い方によっては良いものだと思っている。●●●部に入っているが、クラブでは皆で成績を勝負している。競争心や張り合いが出てテストを頑張ることにつながっている。
- 保護者 基本的には全て子供に任せている。勉強やスマホのことなどに口出ししたこと はなかったが、最近ずっとスマホばかりしているので少し心配している。
- 教師 理数科 2.3年の物理を担当。昨年度津工業から桑高に来た。桑高生はきちんと 真面目にコツコツやる子が多い。確かに昔と比べると宿題は多くなったが、桑高 だけでなく他の進学校も同じである。窮屈の中で子供たちは頑張っている。ある 程度ポテンシャルを持っていると思うので、プレッシャーを作っている。生徒の 顔色を見ながら工夫してやっていくので家庭での支えをお願いします。

教師 子供が3人いる。長男はほとんど喋らないが妻はおかまいなしに喋っている。 それを息子は半分うれしく思っている。嫌がられてもおかまいなしに話していい と思う。息子は無口だが優しい。皆さんも家庭で子供が喋らなくてもそれほど気 にしなくていいと思う。1年生は最初の中間テストでガタっと成績が下がりショ ックをうけるかもしれないが、力は充分にあるので相談にのったり、関わりを持 っていけばよいと思う。

衛生看護科

- 保護者 初めて看護教科も含む定期テストやレポート提出を体験しました。特にレポート提出は看護についての題材を自分で考えての提出でしたので少し戸惑いを見せていました。しかし、同じ目標をもつ仲間と毎日楽しく学校へ通っています。
- 教師 生徒たちは、色々新しい事を経験しながらも少しずつ学校生活に慣れてきているようです。
- 保護者 遠方から通学しているため、病院実習は大変である。学校の始業時間より早く 病院へ集合をしなければならないので、間に合わない。病院実習の開始時間を遅 くするなどの対応ができれば助かるのですが。
- 教師 看護師養成課程の認定を受けている関係上、病院実習での時間が決められている。実習時間を減らす事はできず、また病院の実務時間(引き継ぎ時間など)との関係から、現在の状態になっている。病院実習を経験することにより、生徒は、かなり成長します。
- 保護者 専攻科になると、学習のハードルがかなり高くなると聞いている。きっちり勉強しないと、進級できない場合もあるようですが。
- 教師 専攻科になると、医師講師などの外部講師の授業が増えます。そのため、試験 の教科数も増えるとともに内容も難しくなります。また、合格基準も高く設定しています。よって、専攻科1年生で、かなりレベルが上がることになります。専 攻科1年生を乗り越えることで、修了時の看護師国家試験の合格を目指すことができると思います。
 - ※ 個人が特定される内容、名称等については、適宜修正させていただきました。